

学部通信

平成27年度
中学部通信
11号
8月28日発行

2学期は学習を充実させています。～EALの授業から～

8月26日水曜日、中学部の保護者参観会がありました。2学期がスタートしましたが、まずは学生の本分「学習」を充実させることが何よりも大切になります。新しい先生をお迎えして、さらに充実した英語活動を目指し、日々努力していますね。提示された課題について、流暢な英語で返答する皆さんの中には、確かな「英語力」が実践を通して養われていきます。2020年東京オリンピック開催に向けて、日本国内でも外国語教育(英語)にはとりわけ力を入れていこうと動いています。それに先立ってグローバルな視点から、メルボルン日本人学校の英語教育は活動しています。ぜひその環境を生かされるよう、中学部皆さんによる充実した学習へ取り組みが見られることを楽しみにしています。



授業参観の際の学習の様子です。新しい先生から出される課題について、理解した部分を指差したり、英語で流暢に返答をしたりするなど、確かな力がついてきていることがわかります。また、先生から教えて頂いているみなさんもまた、コミュニケーション活動を繰り広げながら学習していました。とりわけ、G7の皆さんは、学校教育内で本格的な英語学習を初めて5ヶ月ほどとは思えない上達ぶりです。更にレベルアップをはかろうと自ら学ぶ姿が随所に見られます。大変嬉しいことですね。これからも頑張ってください。

9月3日(木)、4日には中間考査が入っています。これまでの学習の成果を精一杯発揮しましょう。そのうえで、自分の学習面での今いる位置を確認し、これからどのように学習を進めていくかの目標を立てて、今後の学習に活かしていきたいですね。

メル校デーに向けて ～中学部の挑戦～

中学部は今年、合唱に挑戦します。その発表まで1ヶ月を切りました。忙しい中、短い時間ではありますが、ソプラノ、アルト、テノールも、G9のリーダーを中心に、「聞いてくださる方の心に届く演奏」とを努力しています。今や、指導して下さる先生のアドバイスをどんどん吸収して上達しています。中学部としての大きな挑戦の一つですが、本番がとても楽しみになってきました。また、リコーダーの練習にも熱が入ってきました。めざましい上達ぶりから、授業で、ワトルで、家庭で努力している様子が浮かんできます。その真摯な取り組みが、聞いてくださる人たちの心を打つのだと思います。これからも誠実に練習に取り組んでほしいと思います。



壁画完成に向けていよいよ大詰め



中学部の筆入れから始まった壁画も、いよいよ大詰めです。高所の虹づくり、メインデザインのフリンダース駅舎の緑屋根を塗る作業に入りました。中学部としては、細部にこだわりつつも、小学部が一先懸命筆入してくれたそのタッチを生かしつつ完成へと進めていく予定です。完成披露はメル校デー当日。それまで児童・生徒一丸となった活動が行われます。

感謝 ・ 信頼 ・ 謙虚